

**平成 29 年度第 1 回岩手中部保健医療圏地域医療連携推進会議  
市町部会・病院部会報告（平成 29 年 6 月 7 日開催）**

**1 市町部会（16：00～17：00）**

参集者：21 名

〔花巻市 4 名、北上市 5 名、遠野市 2 名、西和賀町 2 名  
県庁医療政策室 1 名、県南局保健福祉環境部 1 名、事務局 6 名〕

○ 情報提供及び意見交換

医療計画及び介護保険計画との調整について、昨年度からの県南局での取組及び国の「医療計画の見直し等に関する検討会」での検討内容について情報提供を行った。

介護保険事業計画の基本方針の策定に伴い、今後市町に求められる作業等についての意見交換

医療政策室から、本県の在宅医療の現状と介護医療院についての情報提供

**2 病院部会（18：30～19：30）**

参集者：24 名

〔総合花巻病院 1 名、本館病院 1 名、国立花巻病院 1 名、岩手医大花巻温泉病院 1 名、宝陽病院 2 名、東和病院 1 名、イーハトーブ病院 1 名、中部病院 2 名、北上済生会病院 1 名、花北病院 2 名、遠野病院 1 名、六角牛病院 1 名、さわうち病院 1 名、県庁医療政策室 1 名、事務局 6 名、傍聴者 2 名（花巻市、北上市）〕

(1) 地域医療構想の推進について

① 病床転換施設設備整備費補助金の活用について

同補助金の活用し、透析室の拡張を検討している宝陽病院から、当圏域における透析医療の現状、課題について説明いただくとともに、補助金を活用した透析施設の拡張工事の概要を説明いただいた。

② （情報共有）各病院の取組状況について

各病院に地域包括ケア病床がひろがりつつあること、それと連動して在宅医療の取組が行われている。

医療と介護の連携に向けては、病院の連携室が中心となって介護との連携を図っている。

在宅医療については、訪問診療、訪問看護の取組を通じて、病床機能の分化と連携、医療と介護の連携と合わせて医療連携が進んでいることがわかった。

精神科病院の取組として、認知症対策を中心とした取組が行われている。

この取組については、毎年情報共有をしていく予定である。

(2) 情報提供

医療計画及び介護保険計画との調整について、昨年度からの県南局での取組及び国の「医療計画の見直し等に関する検討会」での検討内容について情報提供を行った。